

Junior Chamber International **TACHIKAWA**



公益社団法人
立川青年会議所のご案内

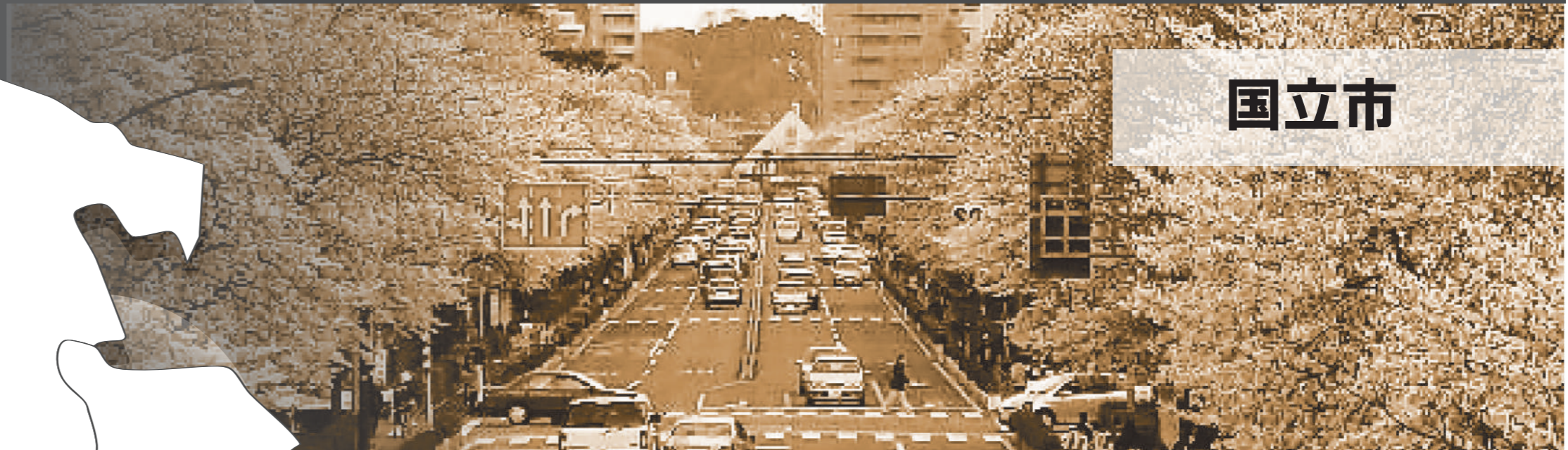


【お問い合わせ】

- 公益社団法人立川青年会議所 事務局
TEL : 042-527-1001 FAX : 042-527-6600
E-mail : info@tachikawajc.or.jp
URL : <http://www.tachikawajc.or.jp>



立川市



国立市



武蔵村山市

**あなたは
自分のまちが
好きですか？**

J C 3 信条

個人の「修練」
Training

社会への「奉仕」
Service

世界を繋ぐ「友情」
Friendship

立川J Cで出会う仲間はあなたの人生において大きな財産となります
立川J Cで培われたネットワークはあなたのビジネスに大きな力となります
立川J Cで体験する様々なプログラムはあなたの企画力や実行力を高めます
立川J Cで使用する組織運営システムはあなたの会社の組織力を高めます
立川J Cで行うまちづくり、ひとづくりはあなたの子供世代の未来をより良くします

2018年度(第54代)理事長 プロフィール

氏名 松田 裕紀
 生年月日 1979年02月13日(39歳)
 勤務先 株式会社ユーキハウス
 青年会議所経歴

2005年 入会 メンバーリクルーティング委員会 委員
 2006年 渉外委員会 委員
 2007年 渉外委員会 委員
 公益社団法人日本青年会議所 関東地区 東京ブロック協議会 アカデミー研修委員会 委員
 2008年 渉外委員会 委員
 2009年 総務委員会 委員
 2010年 たちかわアゴラ委員会 幹事
 2011年 頼もしいリーダー育成委員会 委員
 2012年 心繋ぐ150実践委員会 副委員長
 2013年 第2拡大委員会 委員
 2014年 青少年委員会 委員長
 2015年 副理事長
 2016年 副理事長
 2017年 JAYCEE育成特別委員会 委員長
 公益社団法人日本青年会議所 地域再興グループ 日本アカデミー委員会 委員



組織概要

2018年度 スローガン

躍動

心で動き、あらゆる未来の希望となれ

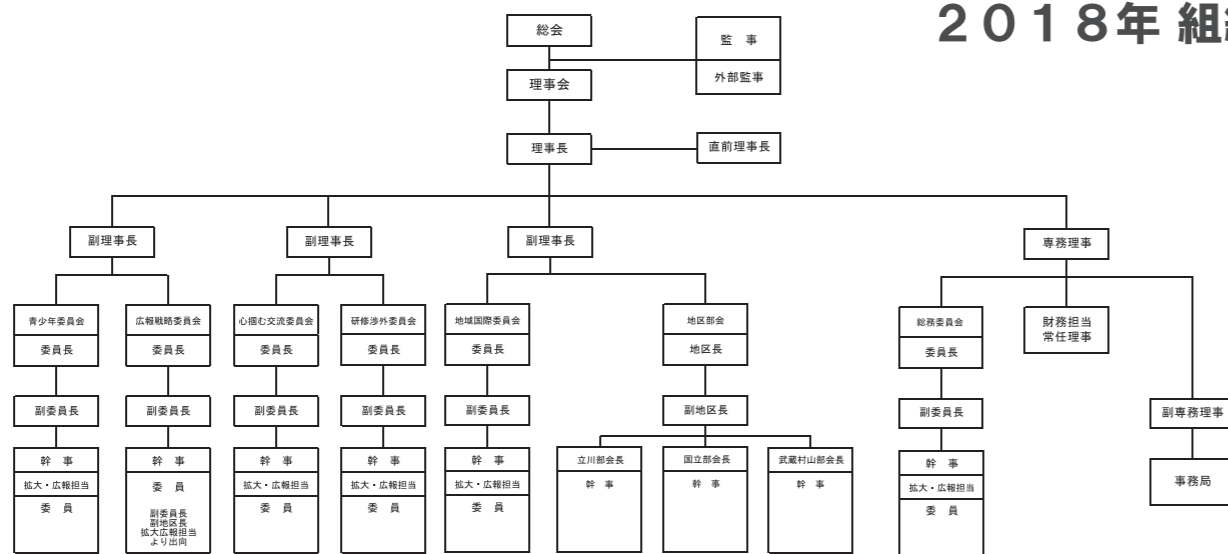
団体名 : 公益社団法人立川青年会議所
 創立年月 : 1965年7月
 社団法人設立年月 : 1972年5月
 公益社団法人設立年月 : 2013年1月
 本部所在地 : 〒190-0012 東京都立川市曙町 2-38-5 立川ビジネスセンタービル 12F
 代表者 : 理事長 松田 裕紀

公益目的事業 : (1) 産業経済事業
 (2) 文化・街づくり事業
 (3) 青少年育成事業
 (4) 国際化推進事業
 (5) 啓発事業

2018年度重点事業 : (1) 「為すべきこと」を見極め「やり方」より「あり方」を重んじる JAYCEE の育成
 (2) 枠に囚われず情報が行き渡り人の心に届く広報の確立
 (3) 確かな共感のもと実践的で持続可能な地域・行政・諸団体・企業との更なる連携

事業年度 : 1月1日～12月31日
 会員数 : 107名 (2017年12月現在)

2018年組織図



理事長あいさつ

今の時代に生きるすべての人に共通することとして、今の私達はこの豊かな生活があるのはすべて、その時代時代を生きた先人達と、その手によって紡がれた「歴史」によるものであるということが挙げられます。私達がその「歴史」の上に立たせてもらうことで受けている恩恵は計り知れません。そして、世界中で称賛される日本人特有の「和」の精神もまた、悠久の時間の中で培われ、受け継がれてきた、かけがえない財産だと言えます。お陰様で立川青年会議所は設立から本年で五十四年目となりました。これまで多くの先輩方が、数えきれないほどの方々と出会い、協同しながら数々の事業を推進し、地域の人々や未来を担う子供達にとって、このまちが少しでも明るく豊かになるよう運動してきてくれました。その中で、私達メンバーが学び、受け継いできたものは数え切れません。世の為人の為の行動の意義や大切さと必要性、またそれを通してこそ得られる自己の成長とそれによる家族や会社の繁栄など、仕事を通してだけでは得難いものです。

今を生きる青年世代の確かな責任として、私達へとは、私達は今の時代をより良いものとし、次の世代へと紡いでいかなければならないのだということですね。なぜなら、今のこの私達の時代もまた、やがて「歴史」と呼ばれるものであり、それを紡いでいくのは私達に他ならないからです。己が受けた恩恵に感謝し、あらゆる未来への希望となるべく行動することが、私達の使命であると考えます。「一八年度」これまでのすべての「歴史」に感謝し、未来に想いを馳せ、青年らしく妥協することなく本気で臨み、地域にとってなくてはならない組織となるべく、地域の為、家族の為、そして自分自身の為にメンバー一丸となって運動に邁進していきます。一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

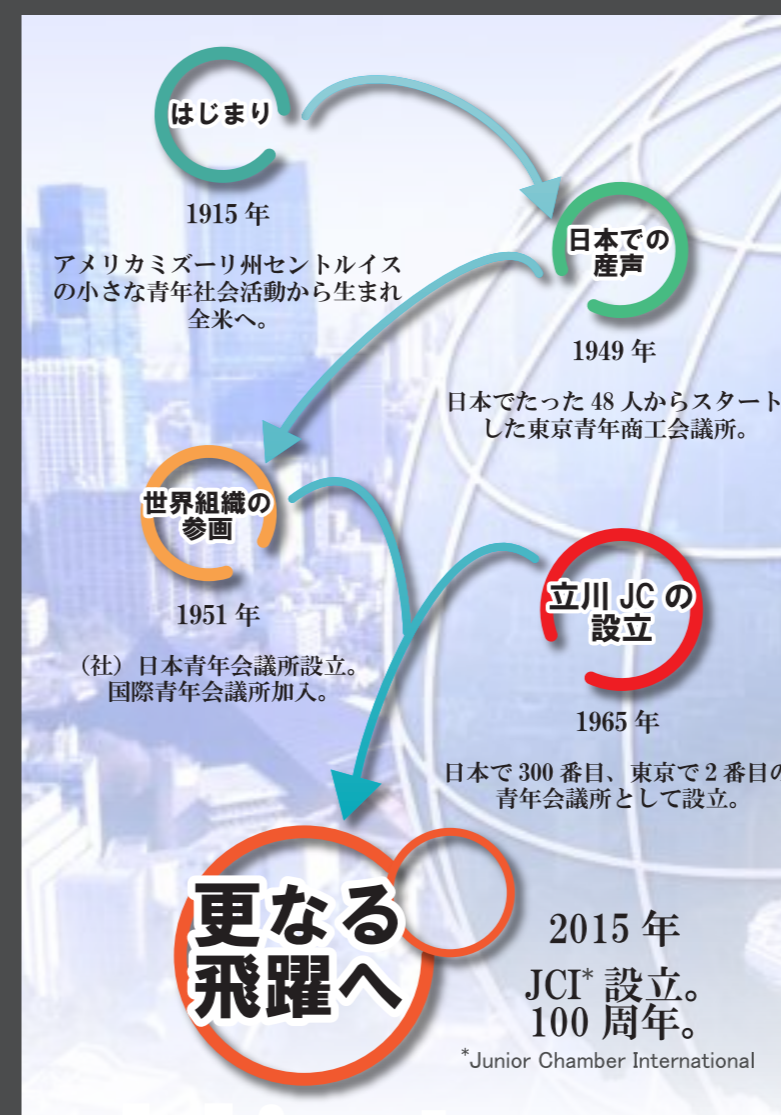
公益社団法人立川青年会議所
 第五十四代理事長 松田 裕紀

日本での JC は。

Local Organization Member
 日本 JC 所属会員 (LOM) 数 696LOM
 正会員数 約 36,000 人が日本で
 活動しています。
 2017 年 12 月 1 日現在



全世界で約 16 万人の仲間がいます。
 世界 121 か国、各地に多数の
 メンバーを有する組織です。



History

青年会議所?

とは

立川青年会議所の沿革

- 1966年 立川・昭島・国立・大和・村山の2市3町 (当時)87名の有志により、立川青年会議所設立
- 1967年 小学生に「黄色いランドセルカバー」を寄贈 (立川JCから全国に発信)
- 1970年 アメリカ・サンバーナーディノJCと姉妹締結
- 1971年 韓国・温陽JCと姉妹締結
- 1972年 社団法人認可
- 1975年 「教育の原点」母乳教室 おっぱいキャンペーン」の開催
- 1980年 「5000人の市民意識アンケート調査」の実施
- 1984年 「ちびっこサマースクール」の開催
- 1984年 「多摩メトロポリス祭」の開催 (現在の楽市)
- 1997年 「キッズフェスティバル」の開催
- 2003年 「創立40周年記念フェスタ」の開催
- 2004年 「ゆめ基金」設立
- 2005年 花いっぱい運動
- 2005年 「むすびのちから」マツリンフェスタ」の開催
- 2007年 「ひれあいフェスタ2007」の開催
- 2007年 「ソニックティチャーバンク」設立
- 2008年 「第21回国際アカデミー」立川」の開催
- 2010年 2010年代運動指針を策定
- 2011年 「RIDE and CHALLENGE2011」の開催
- 2012年 「JJC」マツリンフェスタ2012」武蔵村山」の開催
- 2013年 公益社団法人格取得
- 2014年 「Youth conference in 立川2013」の開催
- 2014年 「創立50周年記念式典」の開催
- 2014年 「キッズドリームチャレンジ」50周年記念事業」の開催
- 2014年 「第26回わんぱく相撲東京都大会」の開催
- 2014年 「第45回東京ブロック大会 立川大会」の開催決定
- 2015年 「キッズドリームチャレンジ2015」の開催
- 2015年 「Tachikawa Global One Project」の開催
- 2016年 「第45回東京ブロック大会立川大会」の開催
- 2016年 「第1回わんぱく相撲国立場所」の開催
- 2016年 「Youth conference Step1 ~Step4」の開催
- 2016年 「キッズドリームチャレンジ2016」の開催
- 2017年 「キッズドリームチャレンジ2017」の開催
- 2017年 「キッズドリームチャレンジ実行委員会」の設立
- 2017年 「Learning体験学習—自分の未来が変わる」の開催



国際事業

未来を担うグローバルな人材育成



地域の国際化に向けて

2030年に日本は、世界はどのような社会になっていくのか。今までどおりの大量消費社会で継続して発展し続けることは不可能です。国連は、持続可能な開発目標（SDGs）を定めましたが、その知名度はまだま

だ低い状態でした。立川青年会議所ではいち早く、このSDGsの重要性に気づき、将来を担う子供達とともに、SDGsの意義と、世界の、日本の、そして地域の課題について学ぶ事業を行いました。



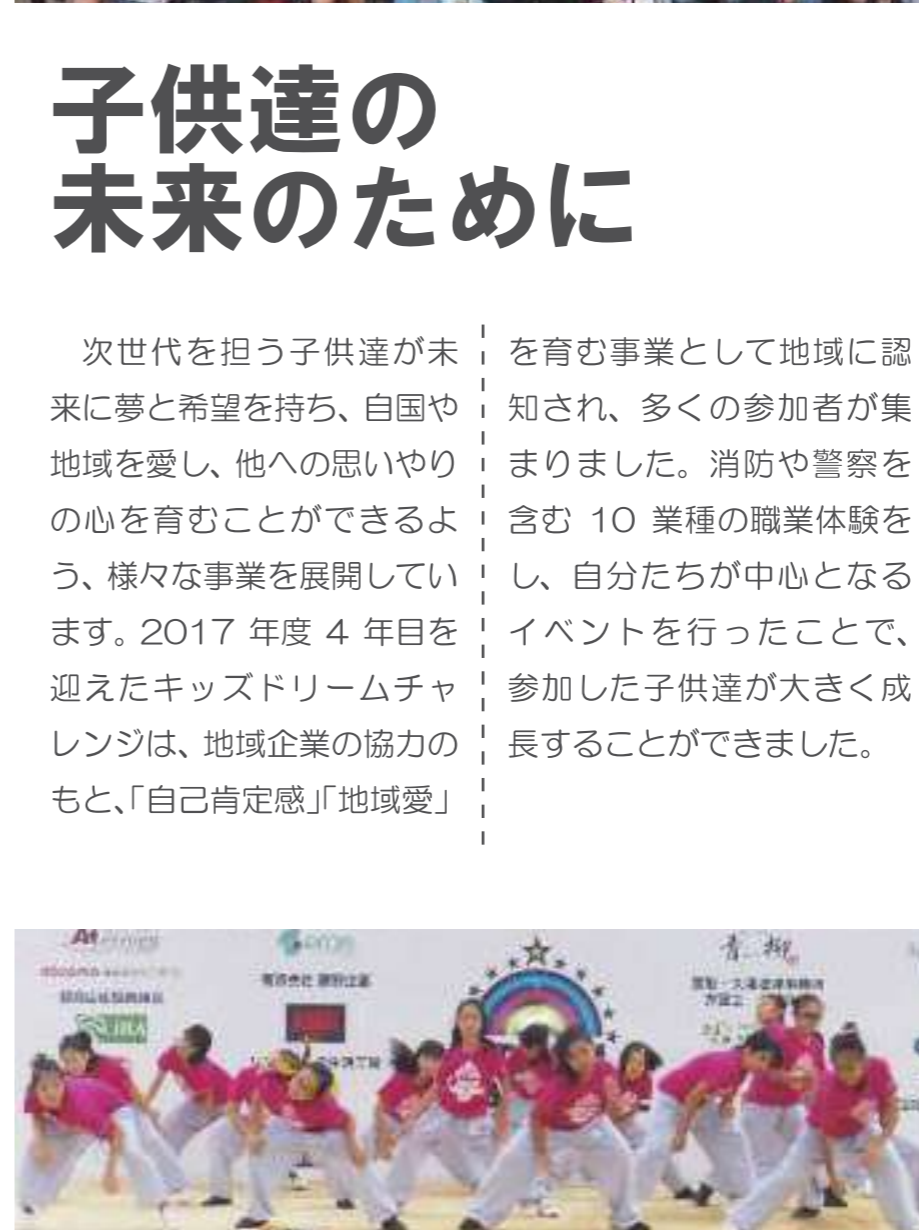
青少年事業

地域から愛される継続事業へ

子供達の未来のために

次世代を担う子供達が未来に夢と希望を持ち、自国や地域を愛し、他への思いやりの心を育むことができるよう、様々な事業を展開しています。2017年度4年目を迎えたキッズドリームチャレンジは、地域企業の協力のもと、「自己肯定感」「地域愛」

を育む事業として地域に認知され、多くの参加者が集まりました。消防や警察を含む10業種の職業体験をし、自分たちが中心となるイベントを行ったことで、参加した子供達が大きく成長することができました。





育成事業

一人一人の成長が
地域への大きな発信力を生む

SUMMER CONFERENCE 2016 JCI

再生可能エネルギーを活かした
地域経済循環モデル—高知県梶原町—

自然エネルギー利用率28.5%、太陽・バイオマス、小水力発電、風力発電、太陽光発電を組み合わせ、2050年には100%超えを目指している。

サブシステム開発委員会

みんなの意識を高め合う

立川青年会議所に入会した会員は、地域の活動をするだけでなく、JCI（国際青年会議所）の国際会議や、日本JCIの全国的な会議にも参加することができます。国際会議などでJCIの

スケールの大きさを感じ、世界や全国のJCI会員と交流することも青年会議所の魅力を体感できる機会の一つです。それらの大会では、研修セミナー等も行い、世代のリーダーを輩出しています。



3市事業

地域密着〜立川・国立・武蔵村山〜

地域をより魅力的なまちへ

立川青年会議所は、わんぱく相撲を主催し、日本の国技である相撲を通じて、子供達に礼節の大切さと心身の鍛錬の場を提供しました。また、どんど焼き、よいと祭り、楽市等の地域に根ざしたイベントに積極的に参加し、年間事業を通し、3市をより魅力的な「まち」になるよう地域の方々と関わっています。



「よいと祭り」に展示した子供達が作った世界にひとつだけの提灯

JCI クリード

The Creed of Junior Chamber International

We Believe;

That faith in God gives meaning and purpose to human life;

That the brotherhood of man transcends the sovereignty of nations;

That economic justice can best be won by free men through free enterprise;

That government should be of laws rather than of men;

That earth's great treasure lies in human personality; and

That service to humanity is the best work of life.

【和訳】

我々はかく信じる
 信仰は人生に意義と目的を与え
 人類の同胞愛は国家の主権を超越し
 正しい経済の発展は自由経済社会を通じて最もよく達成され
 政治は人によって左右されず法によって運営されるべきものであり
 人間の個性はこの世の至宝であり
 人類への奉仕が人生最善の仕事である

JCI ミッション

"To provide development opportunities that empower young people to create positive change."

【和訳】

より良い変化をもたらす力を青年に与えるために
 発展・成長の機会を提供すること

JCI ビジョン

"To be the leading global network of young active citizens."

【和訳】

若き能動的市民の主導的なグローバル・ネットワークになること

JC 宣言文

日本の青年会議所は混沌という未知の可能性を切り拓き
 個人の自立性と社会の公共性が生き生きと協和する確かな時代を築くために
 率先して行動することを宣言する。

綱領

われわれ JAYCEE は社会的・国家的・国際的な責任を自覚し
 志を同じうする者相集い力を合わせ青年としての英知と勇気と情熱をもって
 明るい豊かな社会を築き上げよう。

Question & Answer

Q 仕事が忙しいのですが、続けることはできるのでしょうか？

A 私たち青年会議所のメンバーもみんな仕事で忙しい中、JC 運動をしています
 がその中で時間の有効的な使い方も身につけています。

Q JC 運動は、女性でもできるのですか？

A JC の目的である「明るい豊かな社会」の実現は男性だけでできるものではありません。
 ぜひ、あなたの感性を生かしてください。全国で約 2,600 名の女性会員がおり立川青年会議所では、多くの女性会員が活躍しております。

Q 年齢的にまだ若いと思うのですが、入会することはできますか？

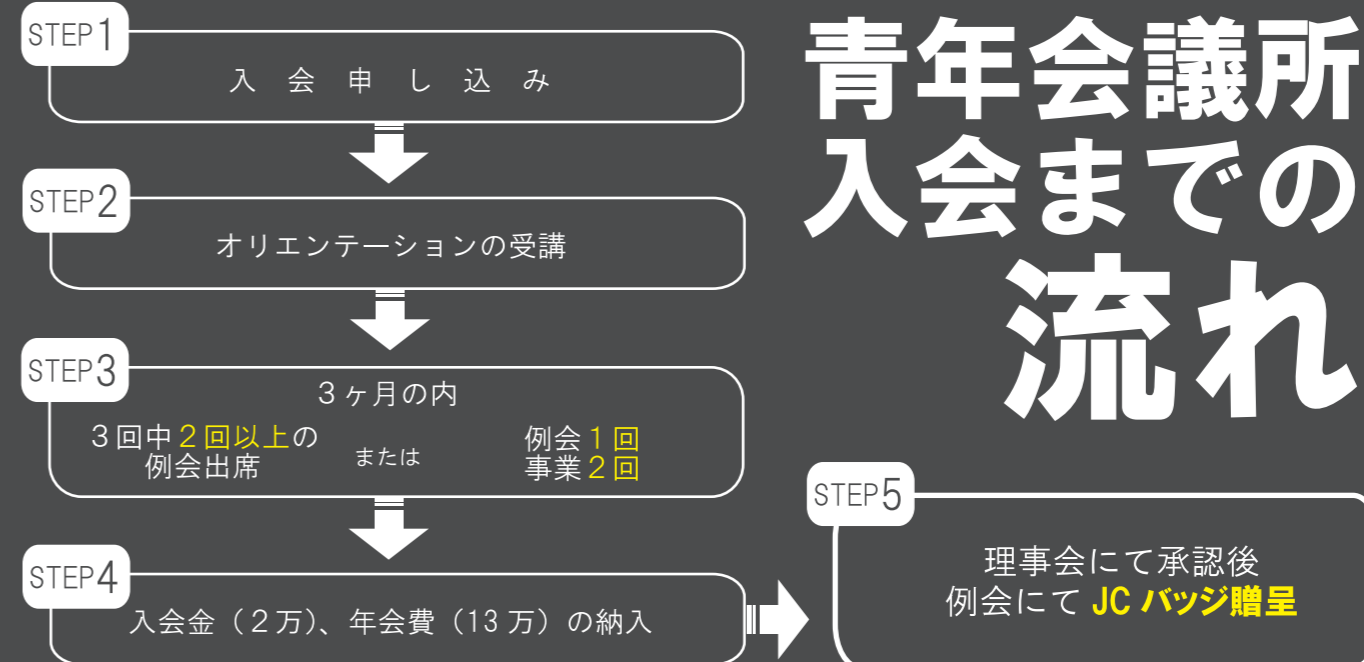
A 人と人のネットワークは、若ければ若いほど作りやすく、また、JC の中でも
 それだけたくさんの方の経験ができます。立川青年会議所には 20 代の方もたくさんいます。

Q 経営者ではないのですが、入会することはできますか？

A 経営者だけを対象とする団体ではありません。まちづくりやひとづくりと
 いった JC 活動は経営者か否かは関係ありませんので、是非ご参加ください。
 お待ちしております。

Q JC 出身者にはどのような人がいますか？

A JC は各界のリーダーを輩出しています。多くの OB が様々な分野で活躍して
 います。



私たちの運動にご賛同いただける オフィシャルスポンサー（賛助会員）を募集しております

● 賛助会員規定

賛助会員は、本会の目的に賛同し、その発展を助成しようとする個人、法人又は団体。

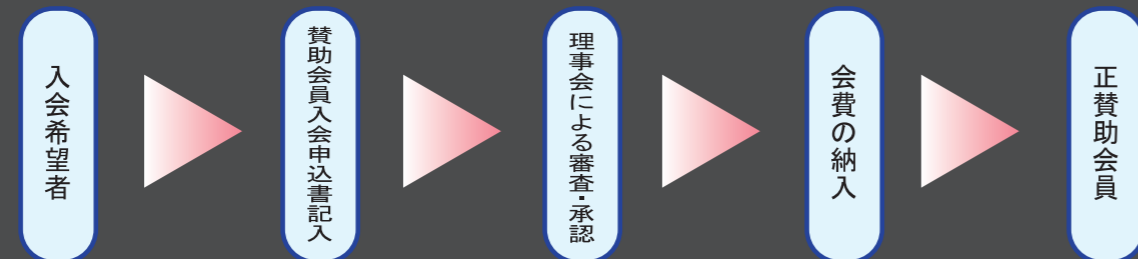
● 在籍期間

賛助会員としての在籍期間は1事業年度とし、毎年所定の更新手続きを経て、継続することができる。

● 会費

法人又は団体
 (1) 30,000円以上 1月～6月迄に入会が確定した方
 (2) 15,000円以上 7月～12月迄に入会が確定した方

● 入会までの手続き



- 立川JCオフィシャルスポンサー -

 多摩信用金庫 立川市曙町 2-8-28 TEL 042-526-1111	 真如苑 立川市栗崎町 1-2-13 TEL 042-527-0111	 株式会社 立飛ホールディングス 立川市栗崎町 6-1 立飛ビル3号館 TEL 042-536-1111
 いなげや 立川市栄町 6-1-1 TEL 042-537-1111	 株式会社セレモア 立川市柏町 1-26-4 TEL 042-534-1111	有限会社 東陽企画グループ 国立市富士見台 2-15-7 TEL 042-580-2221 学校法人 地球のひろば藤幼稚園 立川市上杉町 2-7-1 TEL 042-536-4413
パレスホテル立川 立川市曙町 2-40-15 TEL 042-527-1111	立川グランドホテル 立川市曙町 2-14-16 TEL 042-525-1121	小杉歯科医院 立川市曙町 2-34-6小杉ビル4F TEL 042-526-6766
有限会社 新光社 昭島市東町 3-13-15 TEL 042-545-0741	緑彩肴房 うのや 立川市高松町 3-14-2 TEL 042-521-2468	立川ルーデンステニスクラブ 立川市栗崎町 935-1 TEL 042-525-9677
ビジネスホテル純和/武蔵平成の間 武蔵村山市三ツ藤 3-8-1 TEL 042-560-5858	有限会社 桜運転代行社 西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎 564-1 TEL 042-568-0432	株式会社 GOSHIKI 武蔵村山市三ツ藤 1-31-4 TEL 050-5796-1607
立川ワシントンホテル 立川市栗崎町 3-7-16 TEL 042-548-4111	鳥良 立川2号店 立川市曙町 2-9-5シネマシティ13F TEL 050-5797-4416	アライ写真館 立川市高松町 2-26-2 TEL 042-522-3507
株式会社 壽屋 立川市緑町 4-5 壽屋ビル TEL 042-522-9810(代)	国営昭和記念公園管理センター 昭和記念公園パークス共同体 立川市緑町 3173 TEL 042-528-1867(代)	ホテル日航立川 東京 立川市緑町 1-12-1 TEL 042-521-1111
家偉族 立川本店 立川市曙町 2-7-19 MAビル 2F TEL 042-519-3421	立川代行 東京都昭島市福島町4-14-13 TEL 042-511-3369	

私たちの活動にご理解をいただき、ご賛同していただけるオフィシャルスポンサー（賛助会員）を募集しております。

お申し込み・お問い合わせは

公益社団法人 立川青年会議所
 事務局 〒190-0012 東京都立川市曙町 2-18-5 立川ビジネスセンタービル 12 階
 開所時間：平日 10:00～17:00 土日祝日は閉所しています。
 TEL：042-527-1001 FAX：042-527-6600
 E-mail：info@tachikawajc.or.jp
 http://www.tachikawajc.or.jp

立川青年会議所歴代理事長

歴代	氏名	職業
初代	(故)中村 正久	
第2代	(故)森下 博	
第3代	(故)片海 晶良	
第4代	(故)下野 一男	
第5代	(故)高田 勝敏	
第6代	岩崎 泉	㈱立川パーキング・センター 社長
第7代	萬田 貴久	多摩中央産業㈱ 代表取締役
第8代	藤澤 弘志	
第9代	五十嵐 芳治	東京トリー(有) 代表取締役
第10代	中村 克久	㈱NRE中村亭 取締役会長
第11代	矢島 功	上石神井歯科
第12代	梅田 俊一	梅田醤油㈱ 代表取締役
第13代	杉山 次男	岩崎不動産㈱ 常務取締役
第14代	(故)山上 公隆	
第15代	小林 日文	株式会社無門 会長
第16代	岩崎 喜功	岩崎倉庫㈱ 取締役会長
第17代	(故)尾崎 豊	
第18代	加藤 精一	㈱カトービルドシステム 代表取締役会長
第19代	浦野 勇	学校法人 浦野学園理事長
第20代	(故)中川 務	
第21代	鈴木 茂	アーキフリー㈱ 代表取締役
第22代	中山 賢二	㈱なかやま不動産 専務取締役
第23代	井山 光一	gosengakufu㈱ 会長
第24代	小林 和雄	三井企画㈱ 代表取締役
第25代	岡部 直士	㈱ヤマヲ 代表取締役社長
第26代	須崎 八朗	立川市議会議員
第27代	荒生 信行	ランドスケープ 代表
第28代	岩崎 春伸	岩崎不動産㈱ 代表取締役
第29代	坂村 英之	社会福祉法人 聖愛学園 園長
第30代	加藤 積一	ふじようちえん 園長
第31代	渡辺 洋司	
第32代	(故)草野 孝毅	
第33代	大久保 清隆	㈱大久保組 代表取締役
第34代	岩下 光明	岩下商事㈱ 代表取締役
第35代	桂 耕史	㈱カンテック 代表取締役
第36代	中山 賢一	㈱ライズデザイン 代表取締役
第37代	栗原 一	㈱朝雅 専務取締役
第38代	小松 剛	(有)ロイヤルティボディ 代表取締役
第39代	木村 辰幸	社会保険労務士法人 木村事務所 代表社員 特定社会保険労務士
第40代	田中 太	㈱ムサシ田中企画 代表取締役
第41代	矢澤 俊一	㈱YAZAWA LUMBER 代表取締役社長
第42代	尾上 研児	㈱ティーオーデリバリー 代表取締役
第43代	渡辺 博昭	渡辺電業㈱ 取締役社長
第44代	端 晶弘	㈱ハタ技術研究社 代表取締役社長
第45代	宮崎 昭人	㈱匠技建 代表取締役
第46代	金子 幹広	社会福祉法人 草萌学舎 西国立保育園
第47代	松浦 孝治	松浦商事㈱ 社長
第48代	矢澤 貴光	矢澤電気㈱ 代表取締役
第49代	迎 浩一朗	㈱テイルウィンドシステム 代表取締役
第50代	宇都木 健太	ブルデンシャル生命保険㈱
第51代	伊藤 大輔	立川市議会議員
第52代	中川 夕香	㈱立川徽章 常務取締役
第53代	岡部 栄一	㈱ヤマヲ 専務取締役
第54代	松田 裕紀	㈱ユーキハウス 代表取締役